

行番号	読んだ素材		協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
	ページ	文章	発話(ドイツ語)	日本語訳	日本語訳	
1					では、ただからでいいですか。	
2			Ja.	はい。		
3					ではドイツ語をお願いします。	
4		たゞ、私はひとり夢中で、泳ぎつづけました。	あ、ただ私はひとり夢中で、泳ぎつづけました。何度も何度も[日本語で発話する]。	「あ、ただ私はひとり夢中で、泳ぎつづけました。何度も何度も。」		
5					まずは初めの文からの方がいいですね。	
6			Ah ja. [聞きとり不能]	あ、はい。[聞きとり不能]		
7					[聞きとり不能]1文ずつがいいですね。	
8			Ah, achso ja, entschuldigung.	あー、そうですね。はい、すみません。		
9			夢中で泳ぎつづけました[日本語で発話する]。Ahm, aber ich bin einfach alleine. Wie, wie in Trance? Ah weiter geschwommen. Also hm.	「夢中で泳ぎ続けました」。えーっと、しかし、私はただ1人で、まるで、夢の中に居るように？えー、泳ぎ続けた。そして、うーん。		
10		何度もへへ、試しに足を下げてみましたが、とても海底にはとどきません。	何度も何度も、試しに足を下げてみましたが、とても海底、にはとどきません[日本語で発話する]。Ahm wieder und wieder habe ich, ahm, ahm. 試しに[日本語で発話する]。versucht die FüÙe, also meine FüÙe so hängen zu lassen, aber sie haben den Meeresboden nicht erreicht. Ahm. 嵐はようやく静まって[日本語で発話する]。	「何度も何度も、試しに足を下げてみましたが、とても海底、にはとどきません」。えー、私は何度も何度も、えー、えー、「はい」、足を、つまり私の足を下げようと試みました。しかし、やはり海底には届きませんでした。えーっと、「嵐はようやく静まって」。		
11					彼らは？彼らとは誰ですか。	
12			Ah meine FüÙe.	ああ、足のことです。		
13					ああ、なるほど、はい、大丈夫です。	
14			Oder Beine. Ja.	それか脚です、はい。		
15		嵐はようやく静まってきましたが、私はもう泳ぐ力もなくなっていました。	嵐はようやく静まってきましたが、私はもう泳ぐ力もなくなっていました[日本語で発話する]。Ahm der Sturm hatte sich langsam, oder endlich langsam[日本語で発話する]。ahm, ähm, langsam gelegt, oder wurde langsam ruhiger, aber, und, aber meine Kraft zum Schwimmen ist langsam auch weniger geworden, oder verschwand nach und nach. Ahm. そして[日本語で発話する]。	「嵐はようやく静まってきましたが、私はもう泳ぐ力もなくなっていました」。えー、嵐はだんだんと、もしくはやっど、「ようやく」、えー、えー、だんだん止んで、それから次第に静まって、でも、それから、私の泳ぐ力も徐々に少なくなりました。もしくは、次第になくなった。えーっと、「そして」。		
16					その次第には、どこから来ましたか。	
17			Ah, もなくなっていました[日本語で発話する]。	あ、「もなくなっていました」です。		
18					はい。	
19		そして私の足は、今ひとりでに海底にとどきました。	そして私のあち、足は、今ひとりでに海底にとどきました[日本語で発話する]。Oh. Und nun erreichten meine FüÙe von alleine den Meeresboden. Ja, äh, ふと[日本語で発話する]。	「そして私のあち、足は、今ひとりでに海底にとどきました」。おね、そして今私の足はひとりでに海底に届きました。はい、「あ、ふと」。		
20					もう一度訳をお願いします。そしてから、とどきましたまで。	
21			Von so that[日本語で発話する]? Ja. Und nun erreichten meine FüÙe auch von alleine den Meeresboden. ひとりでに[日本語で発話する]。	「そした」からですか、分かりました。そして今、私の足は海底にひとりでに届きました。「ひとりでに」。		
22					良いですね。	
23		ふと気がつく、背が立つのです。	Ah ja. ふと気がつく、背が立つのです[日本語で発話する]。Ahm. Plötzlich bemerkte ich, dass ich, dass ich stehen konnte. Oder, dass ich, Hm, 背が立つ[日本語で発話する] muss ich grad nach schlagen.	えー、はい、「ふと気がつく、背が立つのです」。えーっと、ふと気が付くと、立つことができていた。それから、うーん、「背が立つ」をちょっと調べなければいけません。		
24					わかりました。	
25			[無音で読み続ける] Ja. Also. Dass meine FüÙe, also, dass, dass die FüÙe den Boden berühren.	[無音で読み続ける]はい、なるほど、私の足、つまり、これは、足が地面に付く。		
26					ふむ。	
27		このときほど、うれしかったことはありません。	Okay. このときほど、うれしかったことはありません[日本語で発話する]。Ha. Ahm. So glücklich, wie damals, wie an, in dem Moment, war ich noch nie. Oder, Also. ほど[日本語で発話する] ist bisschen, Ahm, doch müsste, Also so glücklich, wie zu dem Zeitpunkt, war ich noch nie. Würde ich sagen. Passt auch.	オーケー、「このときほど、うれしかったことはありません」。はあ、えーっと、これほどうれしい、このときほど、ほど、このとき、はありませんでした。もしくは、「ほど」がちょっと、えーっと、いや、やっぱり、はい、このときほどうれしかったことは、今までありませんでした。という訳しておきます。大丈夫だと思います。		
28		そこから一メートルばかり歩いて、私は岸にたどりつくことができました。	そこから一メートルばかり歩いて、私は岸にたどりつくことができました[日本語で発話する]。Ahm. Von dort aus musste ich nur einen Meter laufen, um, um den, Um den Strand zu erreichen. たどりつく[日本語で発話する]?	「そこから一メートルばかり歩いて、私は岸にたどりつくことができました」。えーっと、そこから一メートルだけ歩かなければいけなかった。この、この、岸に到達するために、「たどりつく」?		
29					はい。	
30			Ah. [無音で読み続ける][聞きとり不能] Ah, ja genau. Zu erreichen. Also dann konnte ich den Strand erreichen. Nachdem ich nur einen Meter laufen musste?	あー、[無音で読み続ける][聞きとり不能] あー、はい、はい。着く、つまり、岸にたどり着くことができた。1メートルだけ歩いたあとで?		
31					ばかりは訳しましたか。	
32			So viel wie "nur einen Meter", oder?	nur einen Meter[1メートルだけ]のような感じではないですか。		

33				大丈夫です。はい。	
34		Okay.	はい。		
35	私が陸(おか)に上ったのは、かれこれ夜の八時頃でした。	私が陸(おか)に上ったのは、かれこれ夜の八時頃でした。あれこれ日本語で発話する] heißt ja eigentlich Hügel, aber das Kanji heißt ist ja das von. hm. 陸 [日本語で発話する] hm. ah. [無言で読み続ける] Also schon an Land eigentlich. Okay. Dann sage ich einfach mal. Als ich an Land kletterte, war es schon ungefähr acht Uhr. Also, ja, abends.	「私が陸(おか)に上ったのは、かれこれ夜の八時頃でした。あれこれ日本語で発話する] あれこれ? あー、だいたい、だいたい、よ。えーつと、「のぼったのは私が、私が、丘の上に登ったとき? それか、陸。つまり、「陸」というのは、まあ丘陵のことですね、でもこの漢字は、これは、うーん、「陸」うーん、えー。[無言で読み続ける]どちらかというと陸ですね。はい。なのでごう訳します。私が陸に上ったのは、おおよそ8時でした。つまり、夜の。		
36	あたりには、家も人も見あたりません。	あたりには、家も人も見あたりません [日本語で発話する]。 Ahm, In der Nähe konnte man weder, also waren weder Häuser noch Menschen zu sehen.	「あたりには、家も人も見あたりません」。えーつと、近くには、えー家も人も見あたりなかった。		
37	いや、とにかく、ひどく疲れていたんで、私はねむいばかりでした。	いや、とにかく、ひどく疲れていたんで、私はねむいばかりでした [日本語で発話する]。 Ahm, Ahm, Aber so oder so war ich total erschöpft und deswegen, ahm, ばっかり [日本語で発話する] [無言で読み続ける] nichts außer, also, war ich. War ich nichts, also war ich komplett, total müde.	「いや、とにかく、ひどく疲れていたんで、私はねむいばかりでした?」えーつと、えー、いや、何にせよ、私はひどく疲れて切っていたので、えー、「ばっかり」[無言で読み続ける]ばかり、つまり、私は、私はとても、私はただただ、ひどく眠かった。		
38	草の上に横になったかとおもうと、たちまち、何もかもわからなくなりました。	Ahm, 草の上に横になった。かとおもうと、たちまち、何もかもわからなくなりました [日本語で発話する]。 Ah okay, Ahm, 横になった [日本語で発話する] heißt vermutlich sich, also, sich hinlegen. Auf dem Gras. Ja. Also ich, ahm, かとおもうと [日本語で発話する] als ich dachte also, Oder als ich drüber nach dachte, Oder mir überlegte, ob ich mich hinlegen soll, oder hat er sich hingelegt? Also nicht sicher. Ahm たちまち [日本語で発話する] heißt plötzlich, 何もかも [日本語で発話する] also 何もかも [日本語で発話する] heißt bestimmt sowas ähnliches, wie nur 何も [日本語で発話する] okay also "alles, komplett". Also hab ich nichts mehr verstanden? Wahrscheinlich weil er so müde war. Ah.	えーつと、「草の上に横になった。かとおもうと、たちまち、何もかもわからなくなりました」。ああ、オーケー、えーつと、「横になった」とはおそらく、えー、横になる。草の上に、はい、つまり、えー「かとおもうと」私が思ったとき、もしくは、そう考えたとき、もしくは、横になろうかどうか考えたとき、それが、横はもう横になった? 自信はないです。えーつと、「たちまちは」、聞く間に、「何もかも」、「何もかも」というのは絶対なんというかこういう、「何も」、はい、つまり、alles, komplet [全て、全部]とすると、何もわからなくなつた? 多分彼はそれほまでに眠かっただけ。えー。		
39				ああ、はい、では、草の上から、わからなくなりました。までもう一度訳をお願いします。	
40		Ahm, Als ich mich hinlegen wollte, ah, wusste ich, oder habe ich irgendwie gar nichts mehr verstanden. Also ich bin mir nicht sicher, obs "hinlegen wollte", oder, ist, aber.	えーつと、私が横になりたいと思ったとき、えー、わからない、もしくは、なぜか何もわからなくなった。このhinlegen wollte [横になりたいと思った]で良いのかわかる、自信がありません、それが、でも。		
41				なるほど、わかりました。はい。	
42	ほんとに、このときほどよく眠ったことは、生れてから今まで、一度もなかったことです。	Ahm, ahm. ほんとに、このときほどよく眠ったことは、生れてから今まで、一度もなかったことです [日本語で発話する] Ahm, Tatsächlich, so gut, wie ich zu dem Zeitpunkt geschlafen hab, so gut hab ich in meinem ganzen Leben bis jetzt noch nicht geschlafen. Ahm.	えーつと、えー、「ほんとに」、このときほどよく眠ったことは、生れてから今まで、一度もなかったことです。えーつと、本当に、こんなに良く、この時ほど眠ったのは、生れてからこのときほどよく眠ったことはありませんでした。えーつと。		
43				というは?	
44		Ah.	えー。		
45				もう一度お願いします。どういう意味ですか。翻訳ではなく、説明をお願いします。	
46		Ah okay, Ahm このときほど [日本語で発話する] So, also, so gut, wie zu dem Zeitpunkt Ahm, das hatten wir ja vorhin auch schon mit dem このときほど [日本語で発話する] glaub ich, よく眠ったことは [日本語で発話する] also, dass ich so gut geschlafen hab, wie zu dem Zeitpunkt, gab es von, Als ich geboren wurde, bis jetzt, also 生れてから今まで [日本語で発話する] ist etwas, das bis dahin noch kein einziges Mal aufgetreten ist.	ああ、分かりました。えー、「このときほど」とは、つまり、この時ほどよく、えーつと、これはさっき「このときほど」と一緒に意味を説明したと思います。「よく眠ったことは」、つまり、この時に眠ったのと同じようによく眠ったことは、なく、生れてから、今まで、つまり、「生れてから今まで」、これはつまり、今まで一度もそういうことがなかった、という意味です。		
47				はい、いいですね。	
48	ほつと目がさめると、もう夜明けらしく、空が明るんできました。	ほつと目がさめると、もう夜明けらしく、空が明るんできました [日本語で発話する]。 Oh, Ich wusste nicht, dass es das als Verb.	「ほつと目がさめると、もう夜明けらしく、空が明るんできました。おや、これの動詞があるのは知りませんでした。		
49				どの動詞ですか。	
50		明るむ、あか [日本語で発話する]。 Ja, "hell werden" [ほつと [日本語で発話する] heißt wahrscheinlich auch "plötzlich". Oder, okay "erleichtert". Ja, Als ich erleichtert die Augen öffnete. Ahm.	「明るむ、あか」、です。hell werden [明るくなる]、「ほつと」というのも多分plötzlich [突然]とを思いますが、はい、erleichtert [ほつと]、はい、ほつとして目を開けると、えーつと。		
51				もう一度お願いします。どんな時に?	
52		erleichtert die Aug. Also, als ich erleichtert aufwachte.	ほつとして目を、つまり、気が休まって目覚めると。		
53				ああ、erreichen [着く]?	
54		"Erleichtert".	Erleichtert [着く]です。		
55				ああ。	
56		もう夜明けらしく [日本語で発話する] also 美しい [日本語で発話する] also sah es schon so aus, als wäre es Morgen und der Himmel war hell.	「もう夜明けらしく」ええと、「らしい」、つまりもう朝で空が明るくなったように見える。		
57	さて起きようかな、と思い、身動きしようとする、どうしたことが、身体がさっぱり動きません。	Ja, さて起きようかな、と思い、身動き [日本語で発話する] wahrscheinlich? み [日本語で発話する] [聞きとり不能] Ja, also sich, ahm 身動く、みる、身動きしようとする、どうしたことが、んー [日本語で発話する] Ja, 身体がさっぱり動きません [日本語で発話する]。 Ahm. Also, ich dachte, ich sollte mal aufstehen. Also, さて起きようか [日本語で発話する] und als ich mich gerade bewegen woll, also, als ich meinen Körper bewegen wollte, どうか [日本語で発話する] also, warum auch immer, nehme ich mal an, ah, 身体がさっぱり動きません [日本語で発話する] ahm hat sich mein Körper nicht bewegt, oder, ich konnte mich nicht bewegen.	はい、「さて起きようかな、と思い、身動き」かな? 「み」聞きとり不能 [はい]、これは、えー、「身動く、みる、身動きしようとする、どうしたことが、んー」はい、「身体がさっぱり動きません」。えーつと、えー、起きようかと思った。これは、「さて起きようかな」です。そして動こうとした、ええと、体を動かそうしたら、「どうしたことが」、これは、どうしたか、どう意味だと思えます。えー、「身体がさっぱり動きません」体が動かなかった。それが、動くことができなかった。		

58				なるほど、では、さてからもう一度お願いします。	
59		Hm. Also, ich dachte mir, ich sollte, aufstehen und gerade als ich mich, also ich wollte mich bewegen, aber, warum auch immer, hat sich mein Körper einfach nicht bewegt.	はい、ええと、私は、起き、ようかと思って、動こうとした。しかし、なぜか、体が動かなかった。		
60				いいですね。	
61		Ah, 気が[日本語で発話する]、	えー、「気が」、		
62				さっぱりはどのように訳しましたか。	
63		"überhaupt nicht"	überhaupt nicht[全〜ない]です。		
64				それから、さては？	
65		Ahm. Äh. Halt. So viel wie "ja jetzt".	えーつと、えー、待ってください、ja jetzt[さてと、今から]のような感じですよ。		
66				もしくは単に飛ばしましたか。	
67		Ja, also ich weiß schon, was es ungefähr heißt, aber,	はい、なんとなく意味は知っているのですが、でも、		
68				それで大丈夫ですよ、はい、飛ばしても、いいですよ、はい、はい。	
69		Ahm jetzt,	えーつと、では、		
70				気が付く。	
71	気がつくと、私の身体は、手も足も、細い紐で地面に、しっかりとくくりつけてあるのです。	気が付くと、私の身体は、手も足も、細い紐でちめん[日本語で発話する] oder しめん[日本語で発話する] Hm. [無言で読み続ける] めん[日本語で発話する] Ja 地面に、しっかりとくくりつけてあるのです[日本語で発話する]、	「気が付くと、私の身体は、手も足も、細い紐でちめん」それが、「しめん」うん。[無言で読み続ける]「めん」うん。「地面に、しっかりとくくりつけてあるのです」。		
72				はい、その最後の文、気がつくとから。	
73		気がつくと[日本語で発話する] Ähm noch mal vorlesen, oder übersetzen?	「気がつくと」えーつと、もう一度読みますか。それとも翻訳？		
74				ああ、翻訳をお願いします。	
75		Okay. Ähm 気がつくと[日本語で発話する] also, als ich zu mir kam, oder, wie [聞きとり不能]? Ja.	わかりました。えーつと、「気がつくと」これは、目覚めると、もしくは、[聞きとり不能]のような意味？うん、		
76				何ですか。	
77		Oder 気がつくと[日本語で発話する] also, "mir fiel auf", oder "als ich zu mir kam"? Ich bin grad nicht sicher, wie man das jetzt da übersetzen soll. Ähm. Also, oder dann bemerkte ich, dass mein Körper, meine Hände und Beine, mit ähm dünnen Fäden an die, ich nehm mal an, an die Erde, gebunden waren. Aber was krumm war, [日本語で発話する] Äh, krumm, づける[日本語で発話する] Ja also, festgemacht, oder festgebunden. Ja.	もしくは、「気がつくと」、これはつまりmir fiel auf[気が付く]かals ich zu mir kam[目が覚める]とのどちらか。どう訳すべきかちょっと自信がありません。えー、「気がつくと」えーつと、それが、気がついた。私の体、手と足も、えー細い紐で、地面、に結ばれていた、と訳しておきます。でもこの、「くくりつけて」、えー、「くくり、つける」あぁ、つまり、固定する、それが、結びつける、ですね。		
78	髪の毛までくくりつけてあります。	髪の毛までくくりつけてあります[日本語で発話する]、	「髪の毛までくくりつけてあります」。		
79				はい。	
80		Bis auf's. Sogar meine Haare waren festgebunden? Ähm.	しかも、髪の毛までくくり付けられていた？えーつと。		
81	これでは、私はたゞ、仰向けになっているほかはありません。	これでは、私はただ[日本語で発話する] ähm, Keine Ahnung wie man das liest. Also das ist von... von, Also in, Das sieht aus, wie das, was in "Religion" auch vorkommt, aber.	「これでは、私はただ」えー、これは何と読むのかわかりません。これは、これ、えつと。この字は、何か、Religion[宗教]に関係があるような気がします。でも、		
82				えー、なぜ宗教と？	
83		Ich weiß es nicht.	わかりません。		
84				つまり、本当に知らない字ということですか。	
85		しん、こう[日本語で発話する] Ja, doch. Das von 信仰[日本語で発話する] das zweite.	「しん、こう」はい、いや、2番目の字は、「信仰」の仰です。		
86				そうですね、はい、はい。	
87		Und dann, 向け[日本語で発話する] Äh, 仰向け[日本語で発話する] also, nach oben schauen. 仰向けになっているほかはありません[日本語で発話する] Also, dadurch konnte ich nichts tun, außer, also, hm, ne, Also, ich,ほかはありません[日本語で発話する] Ich war halt, ich war eben, ich konnte nur nach oben schauen? Aber, [無言で読み続ける] Oder halt, ich würde, ich war so hingelegt, dass ich nur nach oben, dass ich halt nach oben schauen konnte, aber sonst nichts. So, ja, Ist zwar nichts mit "konnte" da drin, aber ich,	そして、「向け」あー、「仰向け」つまり、上を見る。「仰向け」になっているほかはありません。は、なので私は他には何もできなかった。この他に、つまり、うーん、いや、えつと、私は、「ほかはありません」私にただ、私はただ、上を見ることしかできなかった？でも、[無言で読み続ける]それが、ちょっと待ってください、私は、私は上を見ているように横たわっていた。ただ上を見ることしかできなかったように、こー、はい、Konnte[できる]とは書かれていないですが、でも、		
88				えー、もう一度？	
89		Also, dadurch konnte ich nur nach oben schauen. Oder ich war eben so hingelegt, dass ich nur nach oben schauen konnte.	つまり、これでは私はただ上を見ることしかできなかった。それか、私は上を見ることしかできないように横たわっていた。		
90				はい、いいですね。面白いですね、どうやって分析してその訳に行きつきましたか。	
91		Ja, also, also das, dasほかはありません[日本語で発話する] habe ich erstmal ignoriert. Und dass ich, dass ich, also 私にただ[日本語で発話する] ähm 仰向けになっている[日本語で発話する] also, dass ich eben so hingelegt wurde, dass ich nach oben schaute und sonst nichts, das kommt eben von demほかはありません[日本語で発話する]、	はい、あの、この、この、「ほかはありません」を最初は飛ばしました。それから、私は、「私にただ」えー、「仰向け」になっている、つまり私はただ上を見る以外は何もないように横たわっていた。ここから、「ほかはありません」について思いつきました。		
92				それ以外何もないが、ほかから来て[聞きとり不能]いいですね、はい、はい。	

93	日はだん／＼暮くなり、	日はだんだん暮くなり、それが[日本語で発話する] ahm [無言で読み続ける] heißt, warte! ist das? Das ist doch das von 眠い[日本語で発話する] oder? Ahm, ne. Also, wenn ich nicht weiß, wie man das Kanji liest, dann, dann zeichne ich das auch immer.	「日はだんだん暮くなり、それが[えーと[無言で読み続ける]これは、待てよ、これ? これって、「眠い」のやつ? えーと、違う、えーと、漢字の読みが分からないときは、その時は、いつも書きます。」		
94				Japaneseアプリの中の機能ですか。	
95		Ahm, ja also, das ist die Apple Tastatur von handschriftlich Chinesisch.	えーと、これは、アップルの手書きの漢字のキーボードです。		
96				なるほど。	
97	それが眼にキラ／＼します。	Ja, So. [聞きとり不能] Also, also einfach Auge, nur ein anderes Kanji dafür? Okay, Ne [無言で読み続ける] Ja, ahm, 目が眼にきら／＼します[日本語で発話する] Ahm, Die Sonne würde ahm, Die Sonne würde immer heißer und blendete, meine Augen? Oder blendete mich, Also und schien mir in die Augen, ぎら／＼[日本語で発話する] heißt ich nehm mal an sowas wie "hell scheinen" oder so, ぎら／＼[日本語で発話する] Ja, also, ja, also, Die Sonne wurde immer heißer und blendete mich.	はい、そして、[聞きとり不能]えーと、これは単に目の別の漢字? うむ、いや、[無言で読み続ける]はい、えーと、「目が眼にきら／＼します」[日本語で発話する] えーと、「太陽が、えー、日はだんだん暮くなり、ぎら／＼、目に? それか、私を眩ませる。つまり目を眩らす。「ぎら／＼」というのはhell scheinen[まぶしく照る]とこそいう意味だとも思います。「ぎら／＼」は、で、はい、えーと、日はだんだん暮くなり私を眩ませる。		
98	まわりに、何かガヤ／＼という騒ぎが聞こえてきましたが、	Ahm, まわりに何かガヤガヤという騒ぎが聞こえてきましたが[日本語で発話する] Erstmals bis dahin, Ahm, Um mich rum konnte ich irgend, also irgendwelche, irgendwelchen Lärm, aber was? ガヤガヤ[日本語で発話する] heißt, weiß ich auch nicht, [無言で読み続ける] Ah, also so, [無言で読み続ける] Ja, also, ähm gab's eben irgendwelchen, irgendwelches Geräusch, oder irgendwelchen Lärm, Also im Hintergrund konnte ich, oder um mich rum konnte ich irgendwas hören, von wegen, dass Leute geredet haben und irgendwie Lärm gemacht haben.	えーと、「まわりに何かガヤガヤという騒ぎが聞こえてきましたが[日本語で発話する]」Erstmals bis dahin, Ahm, Um mich rum konnte ich irgend, also irgendwelche, irgendwelchen Lärm, aber was? ガヤガヤ[日本語で発話する] heißt, weiß ich auch nicht, [無言で読み続ける] Ah, also so, [無言で読み続ける] Ja, also, ähm gab's eben irgendwelchen, irgendwelches Geräusch, oder irgendwelchen Lärm, Also im Hintergrund konnte ich, oder um mich rum konnte ich irgendwas hören, von wegen, dass Leute geredet haben und irgendwie Lärm gemacht haben.		
99	しばらくすると、私の足の上を、何か生物が、ゴソ／＼這っているようです。	Aber, しばらくすると、私の足の上を、何か生物が、ゴソ／＼這っているようです[日本語で発話する] Ahm, Aber nach einer Weile, also das mit dem 'you' [日本語で発話する] am Ende würde ich einfach übersetzen als, nach einer Weile erschien es mir, als würde irgendem Lebewesen auf meine Füße klettern, Also, Oder krabbeln, Also 這っている[日本語で発話する] undゴソ／＼[日本語で発話する] die Worte sind nicht so einfach, Ja, Ah, Also irgendwie so raschelnd, Okay.	「しばらくすると、私の足の上を、何か生物が、ゴソ／＼這っているようです。」えーと、でしたが、しばらくすると、えーと、この最後の、「よう」のついている単語はこう訳したいとも思います。しばらくすると、何か生物が私の足の上を這っているようです。えーと、それか、這いずっている。えー「這っている」と「ゴソ／＼」という言葉はちょっと難しいですね。はい、あー、つまり、何かガヤ／＼している。はい。		
100	その生物は、私の胸の上を這って、顎のところまでやって来ました。	Ah, その生物は私の胸の上を、這って、顎のところまでやって来ました[日本語で発話する] Also, Dieses Lebewesen lief über meine, oder überquerte meine Brust und, kam hinauf bis an mein Kinn.	えー、「その生物は私の胸の上を、這って、顎のところまでやって来ました。」これはつまり、この生物が私の胸の上を歩いて、もしくは這って、顎までやってきた。		
101	私はそつと、下目を使ってそれを眺めると、なんと、それは人間なのです。	Ahm, 私はそつと[日本語で発話する] ahm, [無言で読み続ける] Ich weiß nicht, ob das jetzt 'shim' [日本語で発話する] gelesen wird oder ahm, し、た[日本語で発話する] undめ[日本語で発話する] ja doch, okay, Ja, 私はそつと下目を使ってそれを眺めると、なんと、それは人間なのです[日本語で発話する] Ah, also そつと[日本語で発話する] heißt doch normalerweise so 'weich' und, vielleicht so einfach, ich versuchte ein wenig oder meine Augen, oder eben, so hinab zu schauen, um es,	えーと、「私はそつと。」えー、[無言で読み続ける]ちよつとこれが、「し、た」と、「め」いや、やっぱりそう読みますね。はい、うん。「私はそつと下目を使ってそれを眺めると、なんと、それは人間なのです。」えー、「そつと」とは、普通はweich[柔らか]で、多分普通にその通りに、私は目を、もしくは何か、下をちよつと見ようとした、それを。		
102				何ですか、あつ、なるほど、下目?	
103		Ja.	そうです。		
104		Mhm, Um es anzuschauen und also, oder als ich es, als ich so runter blickte und es eben ansah, da, sah ich eben, dass es ein Mensch ist, Oder, dass das ein ja, also なんと[日本語で発話する] ich weiß nicht, wie man das jetzt wirklich,	うーん、それを見るために、そして、それが私がそれを、私が下を見つめてそれを見るのと、そこに、それが人間であるのを見た、それが、それが、えーと、「なんと」をどう訳すべき分かりません。		
105				では、それは訳さなくても大丈夫ですよ。	
106		Ah okay.	ああ、わかりました。		
107				ただ、何を、どうして飛はしたのかをお聞きしたいです。それについては知っておきたいと思います。	
108		Ja, also, Und dann, also, dass, ich versuchte runter zu schauen und dann sah ich eben, dass es ein Mensch ist.	はい、わかりました。それは、つまり、私は下を見ようとして、それが人間であることを見た。		
109				では、なんととは必要ない、ということですか。	
110		Ja, nicht unbedingt.	はい、絶対必要ではないです。		
111	身長六インチもない小人が、弓矢を手にして、私の顎のところに立っているのです。	身長六インチもない、[日本語で発話する] Ahm, [無言で読み続ける] Das wird ja eigentlich nicht, nicht 'chōmo' [日本語で発話する] lesen, oder? Weil, ah, しよう[日本語で発話する] war, [聞きとり不能] Vielleicht ja しようにん[日本語で発話する] Ja, eben, okay, man kann's auch einfach 'chōmo' [日本語で発話する] lesen, Aber ich sag mal しようにん[日本語で発話する] Ahm, 身長六インチもないように人が[日本語で発話する] ah, 弓矢を手にして、私の顎のところに立っているのです[日本語で発話する] Ahm, Ein, ein Zwerg, der nicht einmal sechs Zoll hoch war, ähm, stand auf meinem, stand bei meinem Knie, ah bei meinem Kinn, 顎のところに[日本語で発話する] ich weiß jetzt nicht ob das 'auf meinem Kinn' oder 'neben' oder 'davor', heißt Also stand.	「身長六インチもない。」えーと、「[無言で読み続ける]これは、「ちよつとは読みませんよな?」で、えー「しよう」は、[聞きとり不能]多分、「しようにん」です。いや、うん、普通に、「ちよつ」と読むことも出来ると思います。けど、ここでは、「しようにん」と読みます。えーと、「身長六インチもないように人が」えー、「弓矢を手にして、私の顎のところに立っているのです。」えーと、この、身長六インチもない小人が、えー、私の、顎の所に立って、「顎のところ。」これがauf meinem Kinn[顎の上]なのかneben[横]なのかdavor[その前]なのかよくわかりません。立って、		
112				つまり、具体的にどこに立っているのか、ということですか。	
113		Ja, obs jetzt auf dem Kinn, oder davor ist. Oder halt auf der Brust, aber so am Kinn, ich sag mal, ein Zwerg, der nicht mal sechs Zoll, ähm, ja doch sechs inch hoch war, stand auf meinem Kinn und hatte Pfeil und Bogen in der Hand Ahm, ja.	そうです、顎の上なのか、前の方なのか、です。もしくは、まだ顎の上に留まっているのか、まあでも、顎の辺です。うう訳しておきます、6インチない小人が、えー、いや、6インチの小人が私の胸の上に立って弓矢を手していた。えーと、はい。		
114	そのあとについて、四十人あまりの小人が、今ぞろ／＼歩いて来ます。	そ、そ[日本語で発話する]、	「そ、そ、		
115				はい、どうぞ[聞きとり不能]。	

116		Ah そのあとについて[日本語で発話する] ahm. 14人あまりのしょうにんが、今ぞろぞろ歩いて来ます[日本語で発話する] Ahm. [無言で読み続ける] Ah. [聞きとり不能]ぞろぞろ[日本語で発話する] Also es ist zwar, es ist zwar nicht so wichtig, aber.	えー、「そのあとについて」えー、「14人あまりのしょうにんが、今ぞろぞろ歩いて来ます」です。えー、「無言で読み続ける」えー、「聞きとり不能」ぞろぞろつまりこれは、そんなに重要ではないですが、でも。	
117				でも長い文章ですよ。
118		Ah. Also, so, krabbehd.	ああ。えっと、こう、選っている。	
119				ふむ。
120		Also, danach folgten vierzig,あまり[日本語で発話する] Ja, also, ist glaube ich auch nicht so wichtig, jetzt hier. Ahm, danach folgten vierzig weitere Zwerg, die jetzt, ahm, so in einer Gruppe oder so, ange, angelaufen kamen.	つまり、その後を続いて40の、「あまり」はい、つまり、これもあまり重要ではないと思います。ここでは、えーと、その裏に40人の小人が駆け、駆けつけてきた。	
121	いや、驚いたの驚かなかったの、私はいきなり、ワッと大声を立てたのです。	いや、驚いたの、驚かなかったの、私はいきなり、ワッと[日本語で発話する] ahm. 大声[日本語で発話する] ah. 立てたのです。は、はー[日本語で発話する]？ Und wie, wieso も[日本語で発話する]？ Wieso 驚いた[日本語で発話する]？	「いや、驚いたの、驚かなかったの、私はいきなり、ワッとえー、「大声」？えー、「を立てたのです。は、はー」？これは、な、なんで、「も」？なんで、「驚いた」？	
122				も？
123		Wieso 驚いたの、驚かなかったの[日本語で発話する]？ Also, keine Ahnung, es würde Sinn machen mit,か[日本語で発話する] aber, hm. [無言で読み続ける]	なぜ、「驚いたの、驚かなかったの」？えー分りません。「か」と一緒になって意味を成すのか、でも、うーん、[無言で読み続ける]	
124				意味が通りませんか。
125		Hm, ja ich ich weiß nicht genau, wie ich das jetzt übersetzen soll.	うーん、はい、ここ、どうやって訳したらいいか、ちょっと分りません。	
126				はい。
127		Also, auf jeden Fall, ahm, Habe ich plötzlich mit lauter Stimme "wa" gerufen, nehme ich an, also, das mo [日本語で発話する] am Ende verstehe ich auch nicht ganz.	えっと、とにかく、えー、私はいきなりwa[ワッ]と大声を出した、だと思います。それで、この最後の、「もの」というのがよくわかりません。	
128				ああ、なるほど。
129		Ah, vielleicht, das am Anfang, dass ich sie, dass ich sie erschrecken wollte, mh, aber das, ich weiß auch nicht. Also auf jedem Fall habe ich laut "wah" gerufen, plötzlich.	えー、多分、最初の部分は、私は彼らを、驚かせたかった、うーん、でも、分りません。でもとにかく、わたしはwah[ワッ]と大声を出した、いきなり。	
130				ふむ。それはなぜですか。
131		Ja, vielleicht, um die zu erschrecken?	はい、たぶん、彼らを驚かせるため？	
132				誰ですか。
133		Ahm, [聞きとり不能] die kleinen Menschen.	えーと、[聞きとり不能]この小さい人たちはです。	
134				ああ。
135		Ja, also deswegen, lass ich den Teil einfach mal weg.	はい、ということ、この部分は飛ばしたいです。	
136				分りました、いいですよ、はい。
137	相手も、びっくり	相手も、は？[日本語で発話する] Achso, mh, also, 相手もびっくり[日本語で発話する] also, das, hm, meine Gegenüber waren auch erschreckt, also vielleicht, hat er sich davor selbst erschreckt?	「相手も、は？」ああそうか、うーん、えっと、相手もびっくりつまり、私の相手も驚いた、多分、彼自身も驚いた？	
138				つまり、相手とは誰のことですか。
139		相手[日本語で発話する] sind ja, ich nehme mal an, die kleinen Menschen.	「相手」とは、小さい人たち、だと思います。	
140				なるほど。
141		Und wenn es heißt 相手も[日本語で発話する] dann, hat, hab ich mich vorher erschreckt, [無言で読み続ける] Also vielleicht hier, dass ich mich erschreckt habe und deswegen plötzlich "wa" gerufen hab.	それで、「相手も」ということは、私もすでに驚いていた、[無言で読み続ける]多分ここは私は驚いたの、いきなりwa[ワッ]と大声を出した。	
142	仰天、たちまち、逃げてしまいました。	ähm, also das ist jetzt wieder an, ich nehme an, こう、てん、こうてん[日本語で発話する] Hm, [無言で読み続ける] aber das ist das gleiche von, vorhm, ja, てん[日本語で発話する] Ah, 仰天[日本語で発話する] [無言で読み続ける] Ahm, 相手も、びっくり仰天、たちまち逃げてしまいました[日本語で発話する] Ah. Also, Die kleinen Menschen erschreckten sich auch, oder sie waren, waren verschreckt und rannten plötzlich alle weg. Hm.	えー、ここでもたこれが、「こう、てん、こうてん」だと思います。ふむ、[無言で読み続ける]でもこれは前の、さっきの、はい、「てん」ああ、「仰天」[無言で読み続ける]えーと、「相手も、びっくり仰天、たちまち逃げてしまいました」。ああ、なるほど。小さい人たちも驚いて、それが伝えて、たちまちに皆逃げた。うーん。	
143				なぜ笑うのですか。面白いところがありましたか。
144		Weil ich immer noch nicht verstanden habe, das mit dem jetzt. Ob, ob ich mich vor irgendwas erschreckt hab, und, also, ob ich mich vor den kleinen Menschen erschreckt hab, dann gerufen hab, also dann so "wa" gesagt hab und dann die anderen auch weg gerannt sind, oder, ja, Aber das würde schon so passen, eigentlich.	今のところをいまだに理解してないので、これは、私が何かに驚かされたのか、それで、つまり、私が小人に驚かされた、大声を出して、つまりwa[ワッ]と驚いて、それなら小人が逃げたのか、それとも、はい、でもこれはこれで意味が合いますよね、こういうふうで。	
145				はい、いいですね。

146	あとで聞いてわかったのですが、そのとき、私の脳腹から地面に飛びおるひょうしに、四五人の怪我人も出たそうです。	Ahm あとで聞いてわかったのですが[日本語で発話する]。Ja 聞いてわかったのですが、そのとき私の、[日本語で発話する] ahm, also das zweite ist, ふく[日本語で発話する] und das erste sieht, also, das rechte ist gleich wie bei 協力[日本語で発話する] aber ich weiß nicht, ob man es deswegen auch so liest. Ahm, also, きょうふく[日本語で発話する] ne. Dann, muss mans wohl zeichnen. [無言で読み続ける] So. [無言で読み続ける] Ahm, Das da. Ah. Ja okay. Ahm. 脳腹[日本語で発話する] Ah. Also Seite, 私の脳腹から地面に飛びおるひょうしに[日本語で発話する] Ah, 四五人の、怪我人もでたそうです[日本語で発話する] Ahm, also.	えーっと「あとで聞いてわかったのですが」、うん、「聞いてわかったのですが、そのとき私の」、えー、この2番目の漢字は、「ふく」、そして「音目の漢字は、えー、この右側は、「協力」などの字と同じです。けど、だから同じように読むのかどうかは分かりません。えーっと、だとすると、「きょうふく」、いや違う。なら、書いてみなければ、[無言で読み続ける]こう[無言で読み続ける]えーっと、これ。ああ、オーケー。えーっと、「脳腹」あー、つまり、脳腹。「私の脳腹から地面に飛びおるひょうしに」。えー、「四五人の、怪我人もでたそうです」。うーん。		
147				あとでから、お願いしますね？	
148		Ja [聞きとり不能] von hier. Also, Das hörte ich später und, hm, also あとで聞いてわかったのですが[日本語で発話する] Also, ich weiß jetzt nicht, ob er das dadurch versteht, dass sie irgendwie reden, oder ob es ihm später erzählt wurde, aber, そのとき[日本語で発話する] also zu der Zeit, als sie eben von meiner Seite, oder von, eben, von meinem Bauch, also 脳腹[日本語で発話する] also die waren ja schon auf mir, deswegen, und die sind ja von mir runter gesprungen.	はい[聞きとり不能]ここから。はい、これは後で聞いて、ふむ、「あとで聞いてわかったのですが」つまり、ちょっとここからは、彼らが何か話していたのを聞いたのか、もしくは彼らが私に説明したのか、どちらで分かったのかはわかりませんが、「そのとき」、つまり、彼らが脳腹から、もしくは、それが、私の、お腹から、「脳腹」というのはつまり私の上です。だから、彼らは私から飛び降りた、その時。		
149				なるほど。誰がですか。	
150		Die, Menschen, die kleinen.	この、人間です、小さいの。		
151				小人たち。	
152		Ja. Also. Also zu der Zeit, als sie, Oh ひょうし[日本語で発話する] wollte ich noch nach schauen. Hier.	そうです。それで、その時、彼らが、あ、「ひょうし」これについて調べたかったです。		
153				わかりました。	
154		ひょうし[日本語で発話する][無言で読み続ける] Ahm, ahm, das ergibt jetzt alles nicht so Sinn.	「ひょうし」[無言で読み続ける]えーっと、えー、どれも意味が通らないような気がします。		
155				いろいろな、ひょうしがありますね。	
156		Mhm, [無言で読み続ける] Ah, hier. Ah ひょうし[日本語で発話する] in dem Moment.	うーん、[無言で読み続ける]あ、これだ。ああ、「ひょうし」、その際。		
157				なぜそれだと思いましたか。	
158		Also weil, die anderen nicht wirklich gepasst haben hier.	なぜなら、他のはこの場合意味がきれいに当てはまらなかったのです。		
159				なるほど、わかりました。	
160		Und.	それから、		
161				時間、そろそろ、	
162		Ja, also, Beat oder Rhythmus eben, in dem Moment, ja okay. Ahm. In dem Moment, als sie, oder zu der Zeit als sie von meinem Bauch oben auf die Erdoberfläche, runter, ähm sprangen, oder runterfielen 飛びおる[日本語で発話する] ahm, ahm, haben sich 45 dabei verletzt anscheinend. Und wahrscheinlich wurde das ihm später erzählt und das und dann hat er es, in dem Moment erst verstanden, dass die sich dabei verletzt haben. Ahm.	はい、響きとリズムで、そう、わかりました。その際、はい、オーケー。えーっと。その際、彼らが、もしくは、その時、つまり彼らが私の脳腹から地面に、降り、えー、飛んだ。それが飛び降りた。「飛びおる」えー、えー、その際45人が怪我をしたようだ。そして彼はおそらく、そのことについて後で説明された。それで彼はその、その際初めて、その時に怪我人が出たことを知った。えーっと。		
163				はい、はい、はい、大丈夫です。	
164		Reicht das?	大丈夫ですか。		
165				はい。	
166		Okay.	わかりました。		
167				どうでしたか。他のよりも難しかったのではないですか。	
168		Ja, schon.	はい、そうですね。		
169				どうしてここは、他のところより難しかったのですか。	
170		Hm, ich weiß nicht.	うーん、どうでしょう。		
171				何が難しくさせていたと思いますか。	
172		Ahm, also, bei dem anderen, das war halt so, also bei dem, das war so, son kleiner Anwendungsbereich nur, wo man schon wissen konnte, was jetzt, was jetzt eben gesagt wird darüber. Und dass das dann nicht so, nicht so schwer zu interpretieren halt wie das jetzt hier. Und manche Worte kannte ich eben nicht. Also jetzt nicht so viele und, aber, es gab eben auch Stellen, wo man das jetzt nicht genau verstanden hat. Vor allem weils eben sowas ist, was in Wirklichkeit nicht vorkommt. Und das, das kann dann ja immer alles sein. Also.	えーっと、この、他のところは、何と言うか、つまり、この、これは、この部分の発音について、何について話しているかを既に知っているときだけ分かるような、狭い用途の文章だったからだと思います。それからそんなに、この文章のように理解がしにくいわけではないので、あと、ほとんどの単語を知らなかったものもあると思います。それほど多くないですが、正確に理解していない箇所もありました。あと何より、これは実際には起こらないことなので、それで、はい、何でも起こる可能性があるのです。その、		
173				わかりました。	
174		Ja.	はい。		
175				ありがとうございました。	